

令和 2 年度

学校関係者評価報告書

令和 3 年 3 月

学校法人すみれ学園

四国医療技術専門学校

## 1.学校関係者評価委員

### 学校評価委員

泉 秀明 委員長 (土橋協立病院)  
久枝 正実 委員 (愛媛県立中央病院 臨床工学部 担当係長)  
白方 三喜 委員 (松山聖陵高等学校 教頭)  
谷崎 繭友美 委員 (愛媛県保険医協会 本校卒業生)  
花山 美保 委員 (本校在校生保護者)

### 学校

河邊 徹朗 (校長)  
成高 有哉 (臨床工学学科 学科長)  
掛川 さゆり (医療情報学科 学科長)  
岡部 達紀 (事務課 課長)

### 事務局

岡部 達紀(事務課 課長)、田中 康裕(事務課)

## 2.学校関係者評価の実施方法、公表

学校関係者評価の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染防止の為、自己点検評価及び詳細を送付し、回答書を通じて意見を頂きました。

頂いた意見については、報告書に取りまとめホームページに公表し、今後の教育活動や学校運営の改善に活かします。

## 2021年度 学校評価委員会 回答及び質疑応答

### (1) 泉氏より

新型コロナウイルス感染拡大により、学外の実習を全て学内実習に変更されたり、他校との協力・連携した教育の困難等、教育計画を大きく変更されたことと思いますが、重点目標である資格取得、検定の合格、そして就職と全ての目標をほぼ達成されており、生徒の努力と先生方のご苦勞をうかがい知ることができました。

### (2) 久枝氏より

就職先の募集が年々減少傾向に感じています。大学の養成校は施設見学等を行い就職希望先へのアピールを積極的に行っているようですので、学生のスケジュールが過密な状態と思いますが、就職先へのアピールも今後検討されると就職率の向上につながると思います。卒業生の動向把握は就職先情報の収集・就職の斡旋にもつながると思います。

昨年度もありましたが教員数が満たされていない状況は気になりました。

### (3) 白方氏より

生徒が主役になれる学校を目指し頑張ってください。また生徒の家族や校外の方からも評価される学校運営を行っていただきたいです。

### (4) 花山氏より

令和2年度は新型コロナウイルス感染予防により残念ながら学内実習となっていますが、医療・福祉系への就職を考えると実際に病院実習ができる環境が望ましいと思います。学生時に医療現場の雰囲気を知ることは、従事したい分野など方向性を決める時に必要になってくる体験だと思います。

### (5) 谷崎氏より

#### ・学習指導

すでに実施していただいていると思いますが、資格保証以外の資格についても生徒への積極的な受験の促しをお願いいたします。資格の取得が就職の選択肢を広げると思います。

#### ・実習指導

新型コロナウイルス感染症防止のため学内実習となったことは残念ですが致し方なく、自己評価結果では学内実習の本質について評価できかねますが、実習期間は外部（実際の現場）と接触できる一番の機会ですのでテキストタイプのケーススタディだけではなくWEBなどを活用し、これまでの求人機関に現状を教えてくださいなど、もう少し通常の授業との変化があれば学生にも刺激になるのではないのでしょうか。

・就職指導

就職内定率は極めて高く、就職先について、ほとんどが取得資格を中心に学習したことを活かせる医療に関連したものとなっているため就職状況は適切と思います。

・学生指導

コロナ禍により、思い描いていたような学生生活を送れていない学生や生活面・金銭面・就職活動での不安も多く、先生方には例年以上に配慮いただいたことと思います。学年ごとに学習目的や学習意識に温度差があるとは思いますが、高い意識水準を維持できるよう今度ともご指導をお願いいたします。

(質問)

コロナ禍において学習方法の変更や学習支援についてWEBの導入や学生募集のためのオープンキャンパスの代替案など例年と違う取り組みがありましたか。

(回答)

昨年度の緊急事態宣言時の休校期間については、毎日各教科の担当よりHPを通じて課題を提示し、自宅で課題に取り組み休校期間終了後提出させるように指導しました。学校再開後は、休校中の授業も振り替えて実施を行いました。また、相談のあった生徒については休み時間や放課後を利用し学力の低下を招かないよう対応を行っております。

授業の形態としてWEBを使用した学習方法も取り入れています。授業以外にも医療機関などが実施するWEBセミナーに積極的な参加をするよう学生に対し周知を行っております。学生募集についても同様にWEBを通じた学校説明会に参加し入学を検討する者に対して説明を行っております。

感染拡大が収まるとは言い難い状況下で、今後のWEBを活用した情報の伝達を模索していきたいと考えています。

(質問)

就職活動など医療機関への訪問ができないなか、対応はどうしましたか。

(回答)

医療機関により対応が異なり、訪問ができる際には医療機関の指定する内容で感染対策を行い医療機関の訪問を行いました。訪問が出来ない場合には電話でのやり取りや書類の発送にて対応を行いました。